

業績書	
氏名	深井晃子
学歴	
年月	事項
昭和 41 年 3 月	お茶の水女子大学家政学部被服学科卒業
昭和 41 年 4 月	お茶の水女子大学大学院修士課程家政学研究科入学（西洋服飾史専攻）
昭和 43 年 10 月	お茶の水女子大学大学院修士課程家政学研究科（家政学修士）修了
昭和 43 年 10 月	高等学校教員免許 1 級（家庭科）取得
昭和 49 年 10 月	パリ第 4 大学（ソルボンヌ）芸術考古学学部で美学・美術史聴講（～昭和 51 年 6 月）
平成 2 年 12 月	パリ高等社会科学研究院(Ecole des Hautes Etudes en Science Sociale) Mme Pop のゼミ聴講（～平成 3 年 2 月）
職歴	
年月	事項
昭和 43 年 4 月	武蔵野美術大学短期大学アパレル・コース非常勤講師「西洋服装史」(～昭和 44 年 3 月)
昭和 44 年 4 月	山脇学園女子短期大学家政学部非常勤講師「西洋服装史」(～昭和 48 年 3 月) 帝人株式会社東京本社勤務（～昭和 48 年 9 月）
昭和 44 年 4 月	パリ第 4 大学（ソルボンヌ）芸術考古学部 3 e cycle で美学・美術史聴講（～昭和 49 年 10 月 昭和 51 年 6 月）
昭和 53 年 4 月	共立女子短期大学家政学部非常勤講師「西洋服装史」(～昭和 58 年 3 月)
昭和 54 年 4 月	京都服飾文化研究財団勤務（アソシエート・キュレーター 昭和 57 年 4 月から キュレーター、平成元年からチーフ・キュレータ（現在に至る）
昭和 58 年 4 月	共立女子大学家政学部非常勤講師「西洋服装史」(～平成 12 年 3 月)
平成 2 年 4 月	武蔵野美術大学空間デザイン学部非常勤講師「西洋服装史」(～平成 4 年 3 月)
平成 5 年 4 月	静岡大学教育学部非常勤講師「服装文化史」(～平成 13 年 3 月)
平成 5 年 4 月	神戸女子大学教授家政学部「服装史」「被服デザイン論」教授（～平成 12 年 3 月）
平成 6 年 7 月	国際日本文化研究センター客員助教授「比較服装論」(～平成 9 年 3 月)
平成 7 年 1 月	大学設置審議会の教員組織審査において神戸女子大学大学院博士課程前期家政学研究科生活造形学専攻教授「服飾学特論」「服飾学演習」「服飾学特別研究」M 合の資格ありと判定
平成 7 年 4 月	滋賀県立大学人間環境学部非常勤講師「比較服装論」(～平成 11 年 3 月)
平成 8 年 10 月	大学設置審議会の教員組織審査において神戸女子大学大学院博士課程後期家政学研究科生活造形学専攻教授「服装学特論」D 合の資格ありと判定

平成 9 年 11 月	大学設置審議会の教員組織審査において立教大学大学院文学研究科比較文明学専攻非常勤講師「文明工学演習（生活環境・技術・流行）」のM可の資格ありと判定。
平成 10 年 4 月	立教大学大学院文学研究科比較文明学「比較文明学文化空間論」非常勤講師
平成 11 年 8 月	大学設置審議会の教員組織審査において静岡文化芸術大学文化政策学部芸術文化学科専任教授「芸術と文化」「流行と社会」「鑑賞批評論（ビジュアルアーツ）」「芸術文化企画評価演習」「ビジュアルアーツ演習」「ビジュアルアーツ演習」「卒業論文」「卒業イベント」の資格ありと判定
平成 12 年 4 月	静岡文化芸術大学文化政策学部芸術文化学科教授（～平成 19 年 3 月）
平成 12 年 4 月	京都大学大学院人間・環境学研究科非常勤講師「特別講義VM、VD」（～平成 12 年 9 月）
平成 12 年 4 月	放送大学人文科学特別講義「身体の夢～モードの 20 世紀」（～平成 16 年 3 月） 政策研究大学院大学政策研究科客員教授「アートマネージメント」（～平成 16 年 3 月）
平成 12 年 4 月	東京大学大学院人文社会系研究科文化資源学研究科非常勤講師「形態資料学特殊研究」（～平成 14 年 3 月）
平成 13 年 10 月	お茶の水女子大学生活科学部非常勤講師「流行情報論」（～平成 15 年 3 月）
平成 14 年 10 月	大学設置審議会の教員組織審査において静岡文化芸術大学大学院文化政策研究科専任教授「服飾・芸術論」「アートマネージメント特論 2」の資格有と判定
平成 15 年 11 月	静岡文化芸術大学大学院文化政策研究科教授（～平成 19 年 3 月）
平成 16 年 4 月	東京大学大学院人文社会系研究科文化資源学研究科非常勤講師「服飾文化論」（～平成 17 年 3 月）

主な展覧会監修

年月	事項
1980年	《浪漫衣装展》展 京都国立近代美術館（京都）
1989年	《華麗な革命》展 京都国立近代美術館（京都）
1991年	《Elégances et Modes en France au ème siècle》展、パリ衣装装飾美術館 [ルーヴル宮](フランス)
1994年	《モードのジャポニスム》展 京都国立近代美術館（京都）
1996年	《モードのジャポニスム》展 東京ファッションタウン（東京）
1996年	《Japonisme et Mode》展 パリ市立衣装美術館 [ガリエラ宮](フランス)
1998年	《Japonism in Fashion: The Influence of Japan on Western Dress》展 ブルックリン美術館（米国）・ロサンゼルス・カウンティ美術館（米国）
1999年	《身体の夢 ファッション or 見えないコルセット》展 京都国立近代美術館（京都）・東京都現代美術館（東京）
2003-2004年	《Japonism in Fashion》展 テパパ国立博物館（ニュージーランド）・クライストチャーチ・アート・ギャラリー（ニュージーランド）
2005年	《身体の夢 2005》展 ソウル美術館（韓国）
2004年	《Fashion in Colors : ファッションと色彩 VIKTOR & ROLF & KCI》展 京都国立近代美術館（京都）・森美術館（東京）
2005-2006年	《Fashion in Colors》展 クーパーヒューイト国立デザイン美術館（米国）
2007年	《MODACHROME:El Color en la Historia de la Moda》展 マドリッド国立衣装美術館（スペイン）
2007-2008年	《Stylized Sculpture》展 サンフランシスコ・アジア美術館（米国）
2009-2010年	《ラグジュアリー：ファッションの欲望》展 京都国立近代美術館（京都）・東京都現代美術館（東京）

近年の主な講演活動	
年月	事項
1998年4月	講演：“Japanese Influence on Western Fashion”，ロサンゼルス・カウンティ美術館
1998年7月	パネリスト：第14回東京の夏音楽祭'98 レクチャー&シンポジウム『ディアギレフ - バレエ・リュスの20世紀』、シンポジウム1「パリ芸術世界の魅力」、世田谷パブリックシアター（東京）
1998年11月	講演：“Japanese Contemporary Fashion”，ニューヨーク近代美術館(MOMA)
1998年11月	講演：“Japonism in Fashion”，ブルックリン美術館（ニューヨーク）
1999年2月	パネリスト：日本におけるフランス年実行委員会後援『日仏文化シンポジウム』（東京）
1999年4月	講演：「ルノワールとモード」、『ルノワール展』記念講演、川村記念美術館、千葉
1999年6月	講演：「身体の夢、世紀末の女性とファッション」、ラスキン文庫主催1999年度ラスキン連続研究講座（東京）
1999年7月	パネリスト：国立西洋美術館国際シンポジウム『皮膚の想像力』、国立西洋美術館（東京）
1999年11月	パネリスト：京都国立博物館国際シンポジウム『きものの美と歴史』、京都国立博物館（京都）
2000年7月	講演：「色彩を巡る5つの扉」、振りジストン美術館（東京）
2000年11月	パネリスト：日本文化デザイン会議2000 京都シンポジウム（京都）
2001年6月	講演：「ルネサンス期のファッション」、国立西洋美術館（東京）
2001年6月	パネリスト：静岡デザインシンポジウム2001
2001年7月	講演：「モードのジャポニズム」、ブリヂストン美術館（東京）
2001年10月	講演：「眠り衣の文化史」、睡眠文化研究会シンポジウム（東京）
2002年4月	講演：「20世紀の身体と衣服」、韓国衣類産業学会総会特別講義（ソウル）
2002年6月	講演：“Influence de la Mode Japonaise après 1970”，Institut Français de la Mode（パリ）の特別講義
2002年6月	パネリスト：『ジャパン・ファッション再生』、ファッション環境学会
2003年2月	講演：「ロココのファッションリーダー：ボンパドゥール侯爵夫人とマリーアントワネット」、東京都美術館（東京）
2003年5月	講演：「現代文化とファッション」、梨花女子大学（ソウル）
2003年10月	講演：「近代の欲望—19世紀末モードと美術の女性像—」、ブリヂストン美術館（東京）
2004年11月	講演：「ブランドと世界戦略—パリのルイ・ヴィトンを例として」、国立民族

2004年11月	学博物館友の会午餐会、ホテル阪急インターナショナル（大阪） 講演：「現代のファッション・色の輝き...魅惑・魔力・意味」、ロレアル賞連続 ワークショップ2004、東京デザインセンター（東京）
2005年2月	講演：「領域を超えて—アート・ファッション・美術館—」、お茶の水女子大 学名誉博士称号授与記念講演会、お茶の水女子大学（東京）
2005年8月	「絵画の中のファッション」、岩手県立美術館、盛岡
2005年	審査パネリスト：H.C.A 2005年国際デザイン競技会、オデンセ記念ホール（コ ペンハーゲン）
2005年10月	講演：「華やぐ女性たちとファッション」、島根県立いわみ芸術劇場、石見、「フ ァッションという文化—展覧会の役割」、国際シンポジウム『服を創る 文化 を創る』、京都造形芸術大学（京都）
2006年10月	講演：「ファッションとバストイメージ」、乳房文化研究会、南青山スパイラル ホール（東京）
2007年7月	講演：「身体のシェルター：建築とファッションの相関性を俯瞰する」、『スキ ン+ボーンズ-1980年代以降の建築とファッション』展講演会、国立国際美術 館、東京、「絵の中のファッション」、第33回比較芸術学研究セミナー、京都 造形芸術大学（京都）
2008年10月	講演：“The Japonism in the 19th and 20th Centuries and its relationship with the Japanese designers of today.”、イベロアメリカーナ大学（メキシコ シティ）
2009年5月	講演：「日仏交流の中のテキスタイル：ジャポニスムとモードの視点から」、第 11回国際日本学シンポジウム、お茶の水女子大学、東京、2009年7月 パネリスト、第三回瀬戸内海文化助成発表大会「瀬戸内の文化力」、高松市文 化芸術ホール（高松）
2009年11月	講演：“Japonisme in Fashion' or Kimono Influence on Fashion”、the Dutch Costume Committee 主催シンポジウム「KIMONO」、Wereldmuseum、ロ ッテルダム

近年の主な著書（共著含む）	
年月	事項
1994年	『ジャポニスム・イン・ファッション』、平凡社、東京
1995年	「パーティーの装い」、『宴会とパーティー 集いの日本文化』、サントリー不易流行研究所、都市出版、東京、77-106頁
1996年	「21世紀の服飾流行」、『21世紀に生きる』（国正武重ほか編）、桐原書店、東京、254-258頁
1996年	「ファッションとしての装い」、『着装の科学』（柳沢澄子、近藤四郎編）、光生館、東京、173-183頁
1998年	『世界服飾史』（深井晃子監修・共著）、美術出版社、東京
1999年	『名画とファッション』、小学館、東京
2000年	「モードのジャポニズム」、『ジャポニズム入門』（ジャポニズム学会編集）、思文閣出版、東京、231-245頁
2000年	「下着とファッション」、『日本人の暮らし』（柏木博、小林忠雄、鈴木一義編）、講談社、東京、2000年、185-194頁
2001年	『ファッションブランド・ベスト101』、新書館、東京
2001年	「解説」、『美術の解剖学講義』（森村泰昌著）、筑摩書房、東京、249-259頁
2001年	「皮膚と被服」、『皮膚の想像力』、佐藤直樹ほか編集、小学館、東京、48-55頁
2002年	“Skin and Clothing”, <i>Gesichter der Haut</i> , Gaismar-Brandi, Nexus57, Frankfurt, pp.63-75.
2002年	『ファッション 18世紀から現代まで』、タッシェン、ケルン（英語版他10ヶ国語に訳出）
2003年	「ねむり衣とモード」、『ねむり衣の文化誌』（吉田修而編集）、冬青社、東京、58-73頁および対談部分
2005年	『ファッションの世紀 共振する20世紀のファッションとアート』、平凡社、東京
2009年	『ファッションから名画を読む』、PHP研究所、東京

**賞罰**

<b>年月</b>	<b>事項</b>
1990年	第7回毎日ファッション大賞特別賞受賞（衣装展「華麗な革命」の企画・実施に対して）
1990年	第33回FEC（ファッション・エディターズ・クラブ）賞受賞
1999年	1999年度ジャポニスム学会賞特別賞受賞
2004年	お茶の水女子大学名誉博士号授与
2008年	文化庁長官表彰受章